

いけだ

編集発行：池田市議会
住所：大阪府
池田市城南
1丁目1番1号
郵便番号：563-8666
TEL：072-752-1111
FAX：072-753-5414
http://www.city.ikeda.
osaka.jp/

No.187

いけだ市議会だより 令和6年(2024年)1月1日



ウォンバットカーと紅白の消防車と救急車

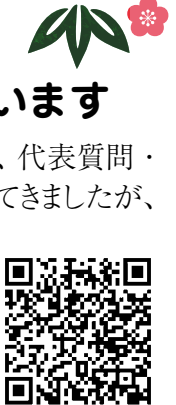
新年のごあいさつ	2
議長・副議長、各議員団	
委員会レポート	4
令和6年度予算編成への 提言について	6
やまばと	6



池田市議会 録画映像配信を行っています

市議会では議会改革の一環として、代表質問・一般質問の録画映像配信を行ってきましたが、令和4年3月定例会からは、さらに本会議の議案審議等の録画映像配信を開始しました。

池田市議会 映像





謹賀新年



副議長

下 窄 明



議長

浜地 慎一郎



新年あけましておめでとございます。
市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から池田市政並びに池田市議会に対して、温かい御理解と御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、長きにわたり、感染の拡大と縮小を繰り返してきた新型コロナウイルス感染症が、昨年の5月に感染症法上において季節性インフルエンザと同等の5類に引き下げられ、本市においても、ようやくコロナ禍前の光景が戻ってきました。

一方、日本国内では、ロシアのウクライナ侵攻に伴う原材料価格の上昇並びに円安の影響による物価高騰は一向に収まる気配がなく、家計や事業経営はより厳しさを増しています。この喫緊の課題に対し、国の交付金等も最大限活用しながら、迅速に支援を行うことが大変重要であると考えます。

また、並行して、本市の魅力を向上させるため、道路、公園、上下水道の高品質な維持管理はもとより、防災・減災対策、少子高齢化社会における福祉・子育て施策、公共施設の老朽化対策や再編整備、財政問題など、検討していくべき課題は数多くあります。議員一同、それらに対する十分な議論を行いながら、議決機関としての権能を最大限に発揮していきたいと考えておりますので、市民の皆様におかれましては、市議会あるいは市に対し、一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年も皆様にとりまして幸多い年となりますよう祈念しまして、新年のあいさつとさせていただきます。

未来はぐくむプロジェクト議員団

新年あけまして

おめでとございます。

本年も市民の皆様と一緒に、暮らしのお話を伺いながら、視線を合わせて歩んでまいります。ぜひ私たちに御意見をお届けください。本年が皆様にとりまして喜びの多い一年になりますよう、御祈念申し上げます。



園部 佳子 名村 研二郎 倉田 晃

自由民主党議員団

新年あけまして

おめでとございます。

輝かしい新年を健やかに迎えたいこととお慶び申し上げます。

安全で安心した生活のため、子育て支援、福祉の充実、災害対策等、市民の皆様が目線に立った取組を全力で推し進め、皆様の声を市政に反映してまいります。

本年が皆様にとりまして、よりすばらしい年になりますよう、心より御祈念申し上げます。



松本 康二郎 西垣 智 浜地 慎一郎 小林 義典



公明党議員団

新春のお慶びを申し上げます。
人口減少・物価高騰・国際情勢
など、将来不安が尽きない今日で
す。今こそ、さらなる現場第一主
義で、ひげ詰めへの対話に徹しきり、
市民の皆様へ安心と希望をお届け
すべく、安定した政治の実現に努
めてまいります。本年もどうぞよ
ろしくお願い申し上げます。



藤本 昌宏 多田 隆一 荒木 眞澄

池田未来の会議員団

新年あけまして
おめでとございます。
市民の皆様におかれましては健
やかに新年をお迎えのこととお喜
び申し上げます。
昨年5月より立ち上げた「池田
未来の会」は一貫して「市民目線」
を第一に皆様の声を市政に反映出
来るよう努力してきました。
本年も皆様と共に身近な市政を
目指して躍動しますので、何卒、
よろしくお願ひ申し上げます。



下窄 明 坂上 昭栄 守屋 大道 中田 正紀

議員の年賀状・暑中見舞い・寄付行為は、法律で禁止されています。
また、祝電・弔電についても、申し合わせにより自粛しています。
市民の皆様のご理解と御協力をお願いいたします。

大阪維新の会池田議員団

新年あけまして
おめでとございます。
昨年4月の統一地方選挙におい
て維新からは現職2名と新人4名
の合わせて6名を議会へ選出して
いただきました。会派として「身
を切る改革」「議会改革」「行政改
革」「行財政改革」「子育て・福祉」
「住み続けたいまちづくり」「多様
性・働き方改革推進」「教育改革」
等の維新八策の指針をもって、維
新らしく取組を進めてまいります。
議会はもとより市政において
も、市民の代表として池田市のた
め、また皆様の期待に添うべく市
政へ声を届ける実直な活動を続け
てまいります。
本年もよろしく、お願いいたし
ます。

日本共産党議員団

新年おめでとございます。
今ほど市民の命・暮らしを守る
政治が求められているときはあり
ません。市民の願いに応える市議
会へ、全力でがんばります。
本年もよろしくお願ひします。



胡摩窪亮太 笹村有理子 古川 裕倫 安黒 善雄 三宅 正起 沖本 純子



山元 建 藤原美知子

委員会 レポート

令和4年度各会計決算審査
9月定例会で常任委員会に審査付託した令和4年度の各会計決算について、議会閉会中に各委員会を開催し、審査しました。
12月5日の本会議で、各委員長が審査の結果報告を行い、それぞれ委員長報告通り認定しました。
各委員会での審査の主な内容は、次のとおりです。

総務委員会

10月23日
開催

商店街における学生による空き店舗活用事業の取組状況は

〈一般会計〉

問 中心市街地活性化対策事業の一環としてサカエマチ及び石橋の両商店街において学生による空き店舗の活用事業を実施している。

学生の創意工夫により、費用対効果が高い事業だと認識しているが、現在の取組状況について問う。

子ども預かり事業や学習指導事業を実施

答 現在の取組状況は、サカエマチ商店街では関西大学と関西学院大学の学生と連携し、空き店舗を活用した子ども預かり事業を、また、石橋商店街では大阪大学の学生と連携し、商店街の「コミュニケーションスペースである「クルルいしばし」を拠点に学習指導事業を実施し、にぎわい創出に努めている。
また、本市はイベント等を開催する際の広報活動など、側面的な支援を行っている。

文教病院委員会

10月19日
開催

今後の市立池田病院の病院経営の方向性並びに広域化及び連携は

〈病院事業特別会計〉

問 市立池田病院を取り巻く環境は一段と厳しくなってきた。川西市立総合医療センターの指定管理者が、箕面市立病院の指定管理者となり、病院経営について、何らかの手立てが必要であると考ええる。

これらの状況を踏まえ、本市と同様に大阪大学医学部から医師の派遣のある市立豊中病院との広域化や、市内の民間病院等とさらに連携を図る必要があると考えるが、今後の市立池田病院の病院経営の方向性並びに広域化及び連携について問う。

近隣病院との確な連携体制を図り地域全体で医療を推進していく

答 今後の病院経営の方向性については、これまでから議論してきた収支改善はもとより、医療従事者の確保が重要であると考えており、本院が豊かな臨床経験を積める魅力ある病院にする必要がある。そのためには、公的病院における病院間の役割分担を明確にし、医療従事者や医療機器などの財産

を各医療機関で効率的・効果的に展開することが重要である。

また、広域化及び連携については、近隣病院との確な連携体制を図ることが必要であると考えており、日頃から風通しのよい関係を築くことで、様々な課題や検討事項が生じた場合にも、地域全体で医療を推進していきたい。

教育相談事業に係る相談員の増員予定は

〈一般会計〉

問 教育相談事業に係る相談件数が、前年度と比較して大幅に増加している。

相談員11人で対応しているとのことだが、一人当たりの相談件数について問う。

また、相談件数の増加に伴い、初回面談に待機が発生しており、相談員の増員について、早急に検討が必要と考えるが、見解を問う。

相談件数が増加傾向にあるため相談員の増員を検討している

答 相談員一人当たりの相談件数については、一概には言えないが、相談内容の複雑化やその程度により、経験年数が豊富で様々なケースに対応できる相談員の件数が多いのが現状である。

また、指摘のとおり相談件数の

増加に伴い、新規の相談や年度をまたいだでの相談も増加しており、迅速に対応できないケースが発生しているため、相談員の増員について、検討しているところである。

厚生委員会

10月16日
開催

認知症への関心が薄い市民に向けた周知は

〈介護保険事業特別会計〉

問 本市においては、認知症施策として認知症サポーター養成講座を開催し、認知症サポーター数は順調に増加しているとのことである。

また、認知症啓発イベントのオンラインフェスタや認知症カフェの開催など様々な取組を行っている。一方、認知症施策を進めていく上で、認知症への関心が薄い市民に向けた周知が今後の課題であると考えるが、対応策について問う。

市内中学校での認知症サポーター養成講座等を開催

答 指摘のとおり、認知症サポーター養成講座の開催により、認知症サポーター数は増加している一方、幅広い市民に対する認知症への理解と普及については、課題として認識している。

より多くの市民に認知症に関心を持っていただくため、市内中学校での認知症サポーター養成講座の開催や、毎月、広報誌で認知症サポーター養成講座の開催を希望する団体等の募集などを行っている。

また、認知症地域支援推進員やボランティアとして参加いただく認知症パートナーなどと連携を図りながら、認知症啓発イベントや認知症カフェなどを開催し、認知症パートナーの育成も行っているところである。

引き続き、幅広い世代の市民に認知症の知識を広めるとともに、認知症施策の普及に努めていきたいと考えている。

ひとり親家庭養育費確保等支援事業の今後の方向性は

〈一般会計〉

問 令和4年度から、ひとり親家庭養育費確保等支援事業として、養育費の継続した履行確保を図ることを目的に、弁護士及び専門員への相談支援や養育費の取決めに関する公正証書等の作成に要した費用の一部補助を行っている。当該事業の実績と今後の方向性について問う。

国の動向を注視しながら事業を継続していく

答 当該事業の実績については、弁護士相談を16件、専門員相談を10件、公正証書作成費用補助を8件行った。

特に、公正証書作成費用補助を受けられた方からは、養育費が滞りなく支払われていると、おおむね良い評価をいただいている。

また、今後の方向性については、養育費や面会交流の機会確保は近年重要性を増していることから、事業を継続していくとともに、国の動向を注視しながら、市民にとってより利用しやすい事業となるよう検討していきたいと考えている。

土木消防委員会

10月10日
開催

上水道施設整備計画の総括は

〈水道事業会計〉

問 令和4年度で終了した上水道施設整備計画の総括と令和5年度から開始した第2次上水道施設整備計画の内容について問う。

有収率向上に向けた取組を行い約90%から約95%にまで改善

答 上水道施設整備計画は平成23年度から令和4年度にかけて、既存施設の更新と耐震化を主体として事業を進めてきた。

当該計画の成果は、老朽管の更新を行うことで、有収率向上が図れ、計画策定前は約90%だった有収率が令和4年度では約95%にまで改善し、料金収入の対象とならない不明水の削減に大きくつながった。

また、古江浄水場及び市内7か所ある配水池の耐震化も併せて行った。

一方、第2次上水道施設整備計画は第7次池田市総合計画と計画期間を合わせ、令和5年度から令和14年度までの10年間の計画となっている。

主な計画内容は、昨今激甚化している自然災害に備え、病院や防災拠点などの重要給水施設につながる水道管の耐震適合率100%を目指すことをはじめ、古江浄水場への非常用発電設備や配水池への緊急遮断弁の設置等を進めるものである。

今後も安全で安心な水の安定供給に努めていきたい。

道路維持工事における優先順位は

《一般会計》

問 市公式LINEで「道路などの損傷通報機能」の活用が始まり、市民からの道路補修要望は今後ますます増加していくものと考えますが、道路維持工事における優先順位や効率化について、見解を問う。

市民からの要望や交通の安全性なども考慮に入れながら対応

答 市民からの道路補修に関する要望は規模の大小にかかわらず増加している。

予算の範囲内で関係部署や警察、公共交通機関などと連携しながら、優先順位をつけて、可能な限り対応していく。

道路維持工事における優先順位の基本的な考え方としては、幹線道路、通学路、交通量の多い生活道路を最優先としているが、市民からの要望や交通の安全性なども考慮に入れながら、決定している。また、工事発注の効率化については、工事内容が類似するものや同じ地域での工事を一括して発注していく。

令和6年度予算編成への提言について

〈予算決算審査サイクル〉

市議会として、令和4年度決算審査の結果を踏まえ、令和6年度の予算編成に生かすため、各委員会において、次の12の提言を取りまとめ、市長に提出しました。

◆総務委員会関係

- (1) 公共施設の利便性向上について
- (2) ふるさと納税の寄付金収入の増加について
- (3) 観光・地域活性化策の強化について

◆文教病院委員会関係

- (1) 教職員及び専門職の増員について
- (2) 学校給食費の無償化について
- (3) 市立池田病院の安定経営及び医療従事者の確保について

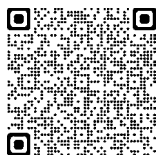
◆厚生委員会関係

- (1) 保育の質の向上について
- (2) 妊娠前から妊娠・出産後までの環境整備について
- (3) 帯状疱疹ワクチン接種費用及び補聴器購入費用の助成制度の創設について

◆土木消防委員会関係

- (1) 道路整備について
- (2) 地域公共交通の充実について
- (3) マイボトル運動の推進について

各提言の詳細は市議会ホームページで御確認ください。



新年明けましておめでとうございます



市民の皆様におかれましては、日頃より市議会への御理解、御協力を賜り、誠にありがとうございます。

池田市議会は近年議会改革に取り組んできました。市議会の総意として市民要求の実現を市に求める制度（予算決算審査サイクル）を導入し、成果を上げつつあります。録画配信の拡充も進めつつあり、御高覧ください。

本市議会だよりも、より審議内容を分かりやすくお伝えできるように改善を進めつつあります。

議員一同、これからも市民の皆様にかれた議会、寄り添う議会を目指してまいります。市議会へのより一層の御支援のほど、よろしく願います。

感染症の拡大に完全な終息がまだ見えない中、御自愛ください。

市議会だより編集特別委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 西垣 智 |
| 副委員長 | 中田 正紀 |
| 委員 | 笹村 有理子 |
| 委員 | 藤本 昌宏 |
| 委員 | 園部 佳子 |
| 委員 | 山元 建 |